

原丈人氏 講演会

入場無料
先着 300 名

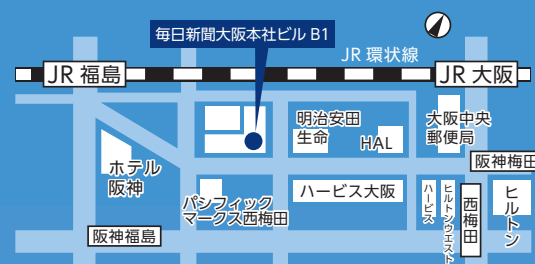
「公益資本主義による成長戦略を大阪へ」

日時 平成 28 年 9 月 9 日(金) 18 時 30 分～ 20 時 30 分(開場 18 時)

場所 毎日新聞オーバルホール

毎日新聞大阪本社ビル地下 1 階
住所：大阪市北区梅田 3 丁目 4 - 5

交通機関 JR 大阪駅(桜橋口)から徒歩 8 分・JR 環状線福島駅から徒歩 5 分



主催 大阪市立大学



原丈人氏の実践に基づく哲学は、「公益資本主義」という考え方に現れる。公益資本主義 (Public Interest Capitalism) とは、欧米型の株式資本主義でも、中国型の国家資本主義でもない第三の道を指す経済システムの考え方である。この考えは、どのように地域コミュニティに根ざすことと矛盾せずに、成立し得るのか。また政府のもう 1 つの重要な政策である「地域創生」は、各地域が自律的に持続可能な社会をつくるためのコミュニティ(まち)と雇用(ひと・しごと)の活性化のアイデアである。これらを踏まえ、いかに公益に根ざした事業創造は地域に根づくのか？その潮流のなかで、大学が果たしていくべき役割とは何か？

これらをキーワードに、原氏と関西の経済界における実践者のお二人をゲストとして迎え、本学の荒川学長とともに基調講演後の対談では、大いに議論を尽くしていきたいと考える。



プログラム

- 主催者挨拶 18 時 30 分
大阪市立大学 荒川 哲男 学長
- 基調講演 18 時 35 分～ 19 時 30 分
「公益資本主義による成長戦略を大阪へ」 原 丈人 氏
- 対 談 19 時 30 分～ 20 時 30 分
原 丈人 氏 × 青木 豊彦 氏 × 塚本 喜左衛門 氏 × 荒川 哲男 学長
〔ファシリテーター〕山田 仁一郎 教授

後援：毎日新聞社、大阪市、(一社)関西経済同友会、大阪商工会議所

プロフィール

アライアンス・フォーラム財団(国連経済社会理事会特別諮問機関)

代表理事 はら じょう じ
原 丈人

1952年生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後に、スタンフォード大学経営学大学院、国連フェローを経て同大学工学部大学院を修了。中米で考古学研究を行い、その後、渡米して光ファイバー事業会社を創業。90年代にはシリコンバレーを代表するベンチャーキャピタリストに。米英イスラエルで情報通信、ライフサイエンス分野のスタートアップベンチャーを世界的企業へと成長させた。国連政府間機関特命全権大使、ザンビア大統領顧問、日本の財務省参与など国内外で公職を歴任。著書に、「21世紀の国富論」(平凡社)、「新しい資本主義」(PHP 新書)、「増補 21世紀の国富論」(平凡社)他。デフタパートナーズグループ会長、内閣府 本府参与。

ツカキ株式会社

代表取締役社長

つかもと きざえもん
塚本 喜左衛門



1948年、滋賀県の五箇荘(現・東近江市)にて、5代目塚本喜左衛門の長男(幼名は喜一郎)として生まれる。大阪市立大学経済学部を卒業後、1975年ツカキ株式会社を設立し、社長に就任。1984年、塚喜商事株式会社の社長に就任、6代目塚本喜左衛門を襲名。近江商人の【三方よし】の精神を、企業経営や広く社会活動の中で浸透して行く事を目的として設立した NPO 法人三方よし研究所の理事長を務め全国で講演を行う。大阪市立大学有恒会京滋支部長、大阪市立大学経友会会長、大阪市立大学教育後援会副会長。

1948年、滋賀県の五箇荘(現・東近江市)にて、5代目塚本喜左衛門の長男(幼名は喜一郎)として生まれる。大阪市立大学経済学部を卒業後、1975年ツカキ株式会社を設立し、社長に就任。1984年、塚喜商事株式会社の社長に就任、6代目塚本喜左衛門を襲名。近江商人の【三方よし】の精神を、企業経営や広く社会活動の中で浸透して行く事を目的として設立した NPO 法人三方よし研究所の理事長を務め全国で講演を行う。大阪市立大学有恒会京滋支部長、大阪市立大学経友会会長、大阪市立大学教育後援会副会長。

株式会社アオキ

取締役会長

あおき とよひこ
青木 豊彦



1945年大阪府生まれ。高校を卒業後、父親が経営する青木鉄工所に入社。1995年に社名を株式会社アオキに変更し代表取締役社長に就任。1997年にはアメリカの航空機メーカー、ボーイング社の認定工場となる。2002年には「東大阪宇宙開発協同組合」を立ち上げ、理事長に就任。国産ロケット人工衛星まいど1号の打ち上げに成功。2010年には電気学会より電気学術振興・進歩賞受賞。2013年より株式会社アオキ取締役会長。2016年より公立大学法人大阪市立大学学長特別顧問。

大阪市立大学

学長 あらかわ てつお
荒川 哲男



1950年生まれ。大阪市立大学医学部を卒業後、第三内科に入局。専門は消化器内科。博士課程に進学し「胃酸でなぜ胃が溶けないのか」という疑問から、胃粘膜防御機構の解明に取り組む。海外での研究生活や国際学会での活動で、国内外に多くの人脈を築く中で、基礎研究や臨床試験を主導的に実施し、世界的な業績を挙げている。大阪市立大学大学院医学研究科長、一般財団法人ものづくり医療コンソーシアム理事長、一般財団法人全国医学部長病院長会議会長の職を経て、現在は公立大学法人大阪市立大学理事長兼学長。他にカリフォルニア大学アーバイン校、アリゾナ大学、香港中文大学客員教授。

1950年生まれ。大阪市立大学医学部を卒業後、第三内科に入局。専門は消化器内科。博士課程に進学し「胃酸でなぜ胃が溶けないのか」という疑問から、胃粘膜防御機構の解明に取り組む。海外での研究生活や国際学会での活動で、国内外に多くの人脈を築く中で、基礎研究や臨床試験を主導的に実施し、世界的な業績を挙げている。大阪市立大学大学院医学研究科長、一般財団法人ものづくり医療コンソーシアム理事長、一般財団法人全国医学部長病院長会議会長の職を経て、現在は公立大学法人大阪市立大学理事長兼学長。他にカリフォルニア大学アーバイン校、アリゾナ大学、香港中文大学客員教授。

大阪市立大学大学院経営学研究科

教授 やまだ じんいちろう
山田 仁一郎



1970年生まれ。2000年、北海道大学大学院経済学研究科博士後期課程修了博士(経営学)。日本学術振興会特別研究員、英国・クランフィールド大学経営大学院客員研究員、フランス・ボルドー経営大学院客員教授等を経て、現職。文部科学省・科学技術政策研究所・客員研究官も兼任。専門分野は、アントレプレナーシップ論、経営戦略論、組織論。現在、社外取締役の役割の観点から、コーポレート・ガバナンスの研究に取り組んでいる。著作に『大学発ベンチャーの組織化と出口戦略』(中央経済社、2015年)など多数。

1970年生まれ。2000年、北海道大学大学院経済学研究科博士後期課程修了博士(経営学)。日本学術振興会特別研究員、英国・クランフィールド大学経営大学院客員研究員、フランス・ボルドー経営大学院客員教授等を経て、現職。文部科学省・科学技術政策研究所・客員研究官も兼任。専門分野は、アントレプレナーシップ論、経営戦略論、組織論。現在、社外取締役の役割の観点から、コーポレート・ガバナンスの研究に取り組んでいる。著作に『大学発ベンチャーの組織化と出口戦略』(中央経済社、2015年)など多数。

お申し込み 方法

住所、氏名、電話番号をご記入の上、件名を「9月9日講演会申込」としてメールでお申し込みください。

申込メールアドレス：ocu-lecture@ado.osaka-cu.ac.jp

申込締切日は **8月31日(水)**。定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。

